

平成 23 年 社長年頭挨拶

平成 23 年 1 月 4 日
住友不動産株式会社
社長 小野寺 研一

新年明けましておめでとうございます。

昨年の日本経済は、デフレの進行と急激な円高で、企業は引き続き厳しい経営環境への対応を強いられた。景気は徐々に明るさを取り戻しつつあるが、一進一退の様相で、依然として楽観できない情勢である。

当社は、4 月より第五次中期経営計画をスタートさせた。初年度は、14 期連続の増収と、3 期ぶりの営業・経常増益となる当初の予想業績を達成できる見通しで、順調な滑り出しとなりそうだ。とはいえ、この中計で目標に掲げた「増収増益の継続」と「過去最高業績の更新」の達成には、「ホップ、ステップ、ジャンプ」と、一年一年着実に実績を積み上げることが肝要だ。

全役職員が、当社の行動指針である「快活な気風、高い目標、新しい発想」という原点に立ち返り、それぞれの課題に懸命に取り組んでほしい。

今年も 1 年間、明るく元気に頑張ろう。

以上